

---

平成26年度

地方公共団体金融機構決算の概要

地方公共団体金融機構

## 平成26年度決算のポイント

◇ 経常利益は1,804億円で、前年度比76億円減。  
当期純利益は309億円で、前年度比44億円増。

◇ 資産総額は貸付金等24兆5,242億円で、前年度比4,229億円増。  
負債総額は債券等24兆3,507億円で、前年度比3,922億円増。  
純資産総額は利益剰余金等1,734億円で、前年度比307億円増。

◇ 地方公共団体健全化基金は9,202億円で、前年度比23億円減。  
金利変動準備金は1兆5,400億円で、前年度比2,200億円増。  
公庫債権金利変動準備金は2兆115億円で、前年度比614億円減。

会計処理等は、原則として企業会計原則による。なお、地方公共団体健全化基金、金利変動準備金等の機構特有の財務基盤に係る会計処理については、関係法令の規定等による。

# 利益の状況 [機構全体]

- ◇ 平成26年度の**経常利益は1,804億円**で、前年度より76億円減少。貸付金利息の減少額が債券利息の減少額を113億円上回ったこと等が要因。
- ◇ **当期純利益は309億円**で、前年度より44億円増加。一般勘定の当期純利益が増加したことが要因。

科 目	H26決算(A)	H25決算(B)	増 減((A)-(B))
経 常 収 益	4,345億円	4,583億円	▲238億円
貸付金利息	4,271億円	4,535億円	▲264億円
貸余資運用の他	7億円	7億円	0億円
そ の 他	67億円	41億円	26億円
経 常 費 用	2,540億円	2,703億円	▲163億円
債券利息	2,451億円	2,602億円	▲151億円
そ の 他	89億円	101億円	▲12億円
経 常 利 益	1,804億円	1,880億円	▲76億円
特 別 利 益	2,291億円	8,802億円	▲6,511億円
公庫債権金利変動準備金取崩額	2,200億円	8,700億円	▲6,500億円
利差補てん積立金取崩額	91億円	102億円	▲11億円
特 別 損 失	3,786億円	1兆417億円	▲6,631億円
固定資産処分損	0.8億円	—	皆増
金利変動準備金繰入額	2,200億円	2,200億円	—
公庫債権金利変動準備金繰入額	1,585億円	1,717億円	▲132億円
国庫納付金	—	6,500億円	皆減
当 期 純 利 益	309億円	265億円	44億円

# 利益の状況 [一般勘定]

- ◇ 平成26年度の**経常利益は310億円**で、前年度より45億円増加。
- ◇ **当期純利益は309億円**で、前年度より44億円増加。
- ◇ 貸付金利息の増加額が債券利息の増加額を30億円上回ったこと、健全化基金受入額が前年度より24億円増加したこと等が要因。

科 目	H26決算(A)	H25決算(B)	増 減((A)-(B))
<b>経 常 収 益</b>	<b>1,335億円</b>	<b>1,176億円</b>	<b>159億円</b>
貸付金利息	1,211億円	1,059億円	152億円
余資運用益	7億円	7億円	0億円
金利スワップ受入利息	5億円	6億円	▲1億円
健全化基金受入額	54億円	30億円	24億円
健全化基金受取利息	46億円	60億円	▲14億円
その他	9億円	11億円	▲2億円
<b>経 常 費 用</b>	<b>1,024億円</b>	<b>911億円</b>	<b>113億円</b>
債券利息	847億円	725億円	122億円
借入金利息	5億円	3億円	2億円
金利スワップ支払利息	3億円	3億円	0億円
その他業務費用	28億円	30億円	▲2億円
営業経費	29億円	24億円	5億円
基金管理勘定繰出金	108億円	119億円	▲11億円
その他	1億円	3億円	▲2億円
<b>経 常 利 益</b>	<b>310億円</b>	<b>265億円</b>	<b>45億円</b>
<b>特 別 利 益</b>	<b>2,200億円</b>	<b>2,200億円</b>	<b>—</b>
管理勘定繰入金	2,200億円	2,200億円	—
<b>特 別 損 失</b>	<b>2,200億円</b>	<b>2,200億円</b>	<b>—</b>
固定資産処分損	0.8億円	—	皆増
金利変動準備金繰入額	2,200億円	2,200億円	—
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>309億円</b>	<b>265億円</b>	<b>44億円</b>

# 利益の状況 [管理勘定]

- ◇ 平成26年度の**経常利益は1,494億円**で、前年度より121億円減少。貸付金利息の減少額が債券利息の減少額を144億円上回ったこと等が要因。
- ◇ 利益の範囲内で公庫債権金利変動準備金への繰入を行ったため、平成26年度の純利益はゼロ。

科 目	H26決算(A)	H25決算(B)	増 減((A)-(B))
<b>経 常 収 益</b>	3,174億円	3,600億円	▲426億円
貸付金利息	3,059億円	3,475億円	▲416億円
基金一般勘定繰入金	108億円	119億円	▲11億円
その他の	6億円	5億円	▲1億円
<b>経 常 費 用</b>	1,680億円	1,985億円	▲305億円
債券利息	1,604億円	1,876億円	▲272億円
健全化基金支払利息	46億円	60億円	▲14億円
その他の	29億円	48億円	▲19億円
<b>経 常 利 益</b>	1,494億円	1,615億円	▲121億円
<b>特 別 利 益</b>	2,291億円	8,802億円	▲6,511億円
公庫債権金利変動準備金取崩額	2,200億円	8,700億円	▲6,500億円
利差補てん積立金取崩額	91億円	102億円	▲11億円
<b>特 別 損 失</b>	3,785億円	1兆417億円	▲6,632億円
公庫債権金利変動準備金繰入額	1,585億円	1,717億円	▲132億円
一般勘定繰出金	2,200億円	2,200億円	—
国庫納付金	—	6,500億円	皆減
<b>当 期 純 利 益</b>	—	—	—

# 資産の状況 [機構全体]

- ◇ 平成26年度末現在の**資産総額は24兆5,242億円**で、前年度末より4,229億円増加。
- ◇ 貸付金が前年度末比3,547億円増加したこと等が要因。

科 目	H27.3.31現在(A)	H26.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
貸 付 金	23兆4,376億円	23兆829億円	3,547億円
有 価 証 券	6,700億円	5,339億円	1,361億円
現 金 預 け 金	3,992億円	4,671億円	▲679億円
金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	4億円	3億円	1億円
そ の 他 資 産	123億円	130億円	▲7億円
有 形 固 定 資 産	28億円	28億円	0億円
無 形 固 定 資 産	17億円	9億円	8億円
<b>合 計</b>	<b>24兆5,242億円</b>	<b>24兆1,013億円</b>	<b>4,229億円</b>

※ 有価証券・現金預け金の合計      ②61兆692億円   ←      ②51兆11億円      (+681億円)

# 資産の状況 [一般勘定・管理勘定]

- ◇ 一般勘定における資産総額は12兆391億円で、前年度末から1兆6,588億円増加。
- ◇ 管理勘定における資産総額は13兆3,883億円で、前年度末から1兆4,490億円減少。

	科 目	H27.3.31現在(A)	H26.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
一 般 勘 定	貸 付 金	10兆8,680億円	9兆1,786億円	1兆6,894億円
	有 価 証 券	6,700億円	5,339億円	1,361億円
	現 金 預 け 金	3,992億円	4,671億円	▲ 679億円
	金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	4億円	3億円	1億円
	そ の 他 資 産	39億円	35億円	4億円
	有 形 固 定 資 産	28億円	28億円	0億円
	無 形 固 定 資 産	17億円	9億円	8億円
	地方公共団体健全化基金管理勘定貸	928億円	1,928億円	▲1,000億円
	<b>合 計</b>	<b>12兆391億円</b>	<b>10兆3,803億円</b>	<b>1兆6,588億円</b>
管 理 勘 定	貸 付 金	12兆5,695億円	13兆9,043億円	▲1兆3,348億円
	そ の 他 資 産	84億円	95億円	▲ 11億円
	一 般 勘 定 貸	8,103億円	9,234億円	▲1,131億円
	<b>合 計</b>	<b>13兆3,883億円</b>	<b>14兆8,373億円</b>	<b>▲1兆4,490億円</b>

※ 有価証券・現金預け金の合計

⑳1兆692億円 ←

㉑1兆11億円

(+681億円)



## 負債の状況 [機構全体]

- ◇ 平成26年度末現在の負債総額は24兆3,507億円で、前年度末から3,922億円増加。
- ◇ 負債の大半を占める債券は前年度末から1,191億円増加。当期発行額が償還額を上回ったこと等が要因。
- ◇ 公庫債権金利変動準備金は金利変動準備金への2,200億円の年次繰入を行っているものの、借換益等1,585億円を積み立て、前年度末からは614億円減少にとどまっている。
- ◇ 金融商品等受入担保金は担保付スワップ(CSA)契約に基づき前年度から1,387億円増加。

科 目	H27.3.31現在(A)	H26.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
債 券	19兆5,428億円	19兆4,237億円	1,191億円
借 入 金	855億円	955億円	▲100億円
地方公共団体健全化基金	9,202億円	9,225億円	▲23億円
金利変動準備金	1兆5,400億円	1兆3,200億円	2,200億円
公庫債権金利変動準備金	2兆115億円	2兆729億円	▲614億円
利差補てん積立金	565億円	656億円	▲91億円
金融商品等受入担保金	1,822億円	435億円	1,387億円
そ の 他	118億円	145億円	▲27億円
合 計	24兆3,507億円	23兆9,585億円	3,922億円



# 負債の状況 [一般勘定・管理勘定]

- ◇ 一般勘定の負債総額は11兆9,192億円で、前年度末から1兆6,280億円増加。
- ◇ 管理勘定の負債総額は13兆3,346億円で、前年度末から1兆4,490億円減少。

	科 目	H27.3.31現在(A)	H26.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
一 般 勘 定	債 券	8兆3,784億円	6兆9,832億円	1兆3,952億円
	借 入 金	855億円	955億円	▲ 100億円
	地方公共団体健全化基金	9,202億円	9,225億円	▲ 23億円
	金利変動準備金	1兆5,400億円	1兆3,200億円	2,200億円
	金融商品等受入担保金	1,822億円	435億円	1,387億円
	管理勘定借	8,103億円	9,234億円	▲1,131億円
	その他の他	24億円	28億円	▲ 4億円
	合 計	11兆9,192億円	10兆2,912億円	1兆6,280億円
管 理 勘 定	債 券	11兆1,644億円	12兆4,404億円	▲1兆2,760億円
	地方公共団体健全化基金一般勘定借	928億円	1,928億円	▲1,000億円
	公庫債権金利変動準備金	2兆115億円	2兆729億円	▲ 614億円
	利差補てん積立金	565億円	656億円	▲ 91億円
	その他の負債	93億円	117億円	▲ 24億円
	合 計	13兆3,346億円	14兆7,836億円	▲1兆4,490億円

# 純資産の状況

- ◇ 平成26年度末現在の純資産総額は1,734億円で、前年度末から307億円増加。
- ◇ 一般勘定の当期純利益309億円を積立金として計上する一方、金利スワップ取引に係る評価損益等である繰延ヘッジ損益が前年度末から2億円減少したことが要因。

科 目	H27.3.31現在(A)	H26.3.31現在(B)	増 減((A)-(B))
地方公共団体出資金	166億円	166億円	—
一般勘定積立金	1,077億円	767億円	310億円
管理勘定利益積立金	536億円	536億円	—
繰延ヘッジ損益	▲ 44億円	▲ 42億円	▲ 2億円 <small>(うち金利スワップ期中解約分 ▲7億円)  (うち繰延ヘッジ取崩分 4億円)</small>
合 計	1,734億円	1,427億円	307億円

# (参考)平成26年度決算における主要勘定の状況

(単位:億円)

## 【貸付金】

前期末高 ①	貸付額 ②	回収額 ③	期末残高 ①+②-③
230,829	19,254	15,708	234,376

## 【債券】

前期末高 ①	発行額 ②	償還額等 ③	期末残高 ①+②-③
194,237	20,683	19,492	195,428

## 【地方公共団体健全化基金】

前期末高 ①	納付金等 ②	基運用益 ③	利下げ補てん 所要額 ④	期末残高 ①+②+③-④
9,225	31	143	197	9,202

## 【利差補てん積立金】

前期末高 ①	取崩額 ②	期末残高 ①-②
656	91	565

## 【金利変動準備金・公庫債権金利変動準備金】

	前期末残高 ①	年次繰入 ②	公庫貸付に係る 利下げ所要額 ③	公営企業 債券借換益 ④	期末残高 ①+②+③+④
金利変動準備金	13,200	2,200	—	—	15,400
公庫債権金利変動準備金	20,729	▲2,200	108	1,477	20,115

※ 単位未満切り捨てのため、増減が一致しない場合がある。